



軽井沢移動教室



晴れなのか、雨なのか、不安の中始まったH23年度の軽井沢移動教室。無事に全行程を終えることができました☆

1日目

学校を元気に出発。群馬県にある、妙義山での登山に挑戦してきました。本来は鎖場にも挑戦する予定でしたが、前日の雨のため普通の登山となりました。霧の中の登山は幻想的でした。参加者全員が登ることができました。

次に、向かった先は富岡製糸場。歴史的な価値が高く、現在、世界遺産に登録できるように活動しているところでもあります。案内係の方の話を聞き漏らさず、しっかりとメモをとりました。

そして夜、宿舎で一大イベントである、キャンプファイヤーをおこないました。火の神様から炎をいただき、明るく照らされた中で、フォークダンスや創作ダンス・じゃんけん列車などを行いました。



2日目

朝から、宿舎そばの林で林業体験を行いました。間伐の大切さを学び、実際に木を切り倒しました。お土産にとコースターと写真立てを作ったのですが、作りすぎてしまった子も少なくなかったようです。

さあ、その後はバスに乗って出発です。初めに向かったのは、鬼押し出し園。浅間山から吹き出た溶岩でできた独特な景色に心を奪われていたようです。全長約2キロほどの園内をくまなく歩き回って、先生を探してクイズに答えるオリエンテーリングも行いました。

鬼押し出し園を後にして、鎌原観音堂に向かいました。そこは、かつて浅間山の大噴火によって甚大な被害を被った地。その資料館で、感じたことはとても多かったようでした。

その後、峰の茶屋から白糸の滝までのハイキングコースを歩きました。車で通ればたった2分もあれば着く距離を、1時間かけて歩きました。ひんやりする空気と、森の緑に癒されていました。白糸の滝の水も冷たかったですね。

そして夜。やってまいりました”きもだめし”男女でペアを作り手をつないで宿舎内をまわりました。泣き叫ぶ子・リタイアしてしまう子、最後までなんとかゴールできる子、それぞれの楽しみ方？があったようです。



3日目

最終日、宿舎をしっかりと掃除した後、長野を出て、群馬県立歴史館に向かいました。今年初めて歴史を学習している子供たち。予習・復習をしっかりと行いました。

そして、最終行程、観音山古墳に行きました。古墳では石室の中に入ってお話を聞くことができました。

予定通りに学校に戻ってくることができました。

貴重な体験をした3日間・友情を深めた3日間・仲間と協力した3日間になりました。